

令和2年度から使用する小学校教科用図書の採択教科書名及び採択理由等について

第6地区教科用図書採択委員会協議会

種目【 社 会 】

1 発行者番号・略称	17・教出	
2 使用学年	3 教科書の記号・番号	4 教科書名
第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	社会 303 社会 403 社会 503 社会 603	小学社会 3 小学社会 4 小学社会 5 小学社会 6
5 採択理由		
<p>本教科用図書は、社会科の学習指導要領の目標</p> <p>社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや選択・判断したことを適切に表現する力を養う。</p> <p>(3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。</p> <p>に照らし適切なものであり、教科の目標が達成できるようになっている。</p> <p>特に、知識及び技能を確実に習得することができるよう、北海道に関する教材やアイヌ文化、北方領土について多く掲載するとともに、領土問題についても適切に記載されているなど、児童が意欲的に学習に取り組むことができるようになっている。</p> <p>また、児童が主体的・対話的で深い学びができるよう、巻頭に「社会科学習の進め方」や「社会科の見方や考え方」を示し、児童が主体的に学習に取り組めるようになっている。</p>		